

第 62 回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2019/05/31)

テーマ：新任教員が携わる災害科学研究

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

2019 年 5 月 31 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 2 階（演習室 B）において、「第 62 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 62 回は『新任教員が携わる災害科学研究』をテーマとして、以下 3 名の発表者から話題提供をいただきました。当研究所ならではの多様なテーマ・視点にもとづいた発表内容であり、当日は 40 名以上の方々にご参加いただき、活発な質疑応答が行われました。当日の発表題目は以下の通りです。

1. 「地震・津波リスク定量評価の実務と課題認識」
宮本 龍 助手（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）
2. 「震災伝承をめぐる連携組織の現状と未来」
武田 真一 学術研究員（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）
3. 「大規模地震災害と歴史文化資料の保全・継承—過去の記憶を、未来へ伝える—」
川内 淳史 准教授（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野）

司会・進行：今村文彦（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

次回第 63 回は、2019 年 7 月 20 日（土）9：00～17：00 東北大学 災害科学国際研究所棟 1 階にて『平成 30 年度共同研究成果報告およびプロジェクトエリア・ユニット報告会』を開催いたします。

詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



宮本 龍 助手



武田 真一 学術研究員



川内 淳史 准教授



会場の様子

文責：安田容子（人間・社会対応研究部門）

写真：鈴木通江（広報室）